

BOXカルバートの設計 (下水道耐震) Ver.10 Upgrade

「下水道基準」に準拠したBOXカルバートの耐震設計プログラム

計算・CAD統合

3D配筋対応

プログラム価格
¥306,000

Windows Vista/7/8 対応

電子納品 SXF3.1

IFC 3D PDF

体験セミナー

保守契約・レンタル価格
P.108～109参照

UC-1エンジニアサイト
P.28～29参照

「下水道施設」「土地改良施設」「水道施設」に応じた鉄筋コンクリート式1連、2連、3連BOXカルバートおよび開きよの応答変位法による耐震設計計算を支援するプログラム。基礎形式は直接基礎、杭基礎に対応しており、応答変位法による杭基礎設計を行います。

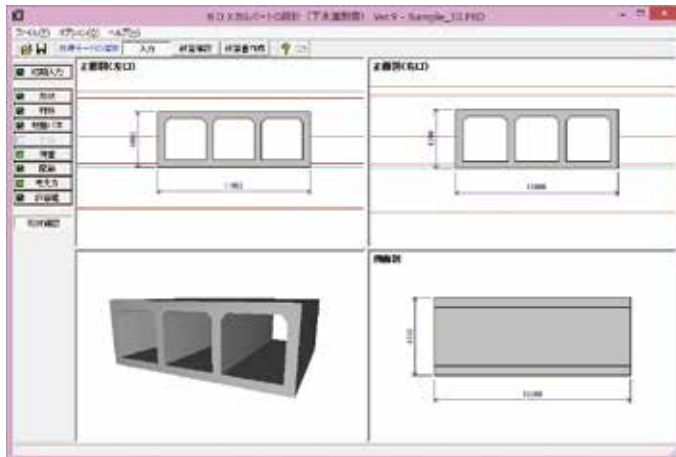
- 1連、2連、3連BOXカルバート本体・開きよの断面方向、縦方向の計算
- マンホールと矩形きよ本体の接続部、矩形きよと矩形きよの継手部検討
- PCボックスカルバートの横方向耐震設計
- プレキャストボックスカルバートの縦方向耐震設計
- 地盤の液状化の判定、液状化による浮上りに対する検討
- インバート形状(底版内側が逆アーチ型)に対応
- 断面方向検討ケース:常時、レベル1地震時、レベル2地震時(地震時は応答変位法による計算、杭基礎の照査に対応)
- 縦断面方向検討ケース:レベル1地震時、レベル2地震時で水平・鉛直面内照査
- 縦方向の計算:継手の管軸直角方向相対変位量・相対回転角の計算
- 隅角部の剛域考慮、埋戻し土の土質定数を考慮
- 活荷重:T荷重(単軸、2軸)、TT-43荷重の1連BOXカルバート自動載荷、荷重強度、作用位置、設置幅、分布角度の任意活荷重に対応
- 内空荷重などを任意に設定できる任意死荷重(断面方向)に対応
- 断面力の計算:微小変形理論に基づく変位法、必要なデータは全て自動生成
- PHC杭の杭頭カットオフ区間の杭本体照査
- 液状化による浮上りに対する検討

Ver.10 改訂内容

2015年8月リリース予定

1. 下水道施設耐震計算例2015年版対応
2. 継手部・接続部照査拡張
3. 図面作成機能追加

▼メイン画面



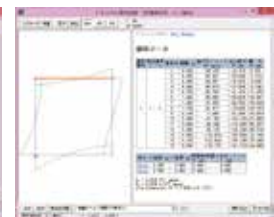
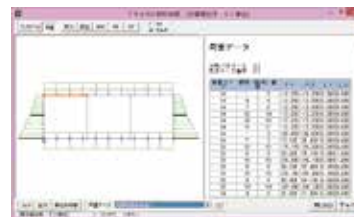
▼土被り入力画面(開きよ)



▼定型活荷重



▼フレーム解析結果



ハニカムボックスの 設計計算

プログラム価格
¥550,000

ハニカムボックスを用いた雨水地下貯留施設(雨水貯留槽)の設計計算

Windows Vista/7/8 対応
電子納品 3D PDF

ハニカムボックスを用いた雨水地下貯留施設(雨水貯留槽)の設計計算を行うプログラムです。地下に埋設するコンクリート構造の貯留槽を対象に、レベル2地震時に対応した設計計算をサポートしています。

- 常時、レベル1・レベル2地震時の安定計算、断面照査に対応
- 応答変位法に加えて震度法でも計算可能
- 雨水貯留槽:ハニカムボックスと外周の側壁パネルで構成、金具で連結
- 地中構築物:応答変位法を使用

▼メイン画面



▼フレーム解析結果



大型ハニカムボックス の設計計算

プログラム価格
¥500,000

高さ2250mm～3000mmの
大型ハニカムボックスの設計計算

Windows Vista/7/8 対応
電子納品 3D PDF

高さ2250mm～3000mmのハニカムボックスを用いた雨水地下貯留施設(雨水貯留槽)の設計計算を行うプログラムです。高さが2000mmまでは、「ハニカムボックスの設計計算」にて検討が可能です。

- 常時・レベル1地震時・レベル2地震時の安定計算、断面照査に対応
- 中空な地下構築物として浮力に対する安定計算
- 2250タイプ、2500タイプ、2750タイプ、3000タイプについて、一般用と軽荷重用(鉛直荷重30kN/m²以下)の全8タイプを検討可能

▼メイン画面



▼基本データの設定

